写真が見づらいと思いますので、ぜひホームページでもご覧下さい。発行日の翌日にはアップするよう心がけています。「若基小　ホームページ」で検索を！

きたえ　やりぬき　まなびあう　　元気いっぱい　自分から学び　共に高め合う子供

若基小だより

第4号　令和3年7月2日
文責　校長　本村 一浩

■ コロナウイルス感染対策も、熱中症対策も

今年の梅雨入りは、5月半ばと早かったものの、まとまった雨が降った記憶も薄いまま、7月に入りました。6月から気温が30℃を超える日も珍しくなく、昨年同様、コロナ対策と熱中症対策に頭を悩ませる日々が続いております。6月の学校の風物詩と言えば、プール学習。プール学習における感染の可能性については、昨年文部科学省から「プールの水の遊離残留塩素濃度が適正に管理されている場合においては、水中感染のリスクは低い。」と通知されています。本校では1日3回、朝・昼・夕方に残留塩素の濃度調査を行い、学校薬剤師のご指導の下、適正に管理しています。例年、梅雨の時期は、天候不順のために気温・水温が上がらず、プール学習ができないという日があるのですが、今年は雨が少なく、幸いにも水泳の学習は順調にできております。保護者の皆様には、水泳の授業の日には、プールカードへ記入して下さり、誠にありがとうございます。

5/21 五・六年生プール掃除

6/7 六年生プール開き

天気が良く、気温が高い日には、プールから嬌声が聞こえてきますが、2時間目の休み時間、昼休みの外遊びが心配になります。学校としては、環境省の示す暑さ指数（WBGT）を一つのめやすにして、外遊び中の適切な休憩、水分補給を指示しています。子供たちは水筒を持って運動場に出て来ますが、遊びに夢中になると、休息すること、水分を摂ることを忘れてしまう傾向にありますので養護教諭が放送を入れて、特設の水分補給タイムをつくったり、昼休み終わり頃には、5~10分ほど早目に屋内に入るよう指示を出したりしています。特にWBGTが28を超えると「厳重警戒」で激しい運動は中止、31以上で「危険」、運動は原則中止ですので、そんな日は外遊びを禁止にすることも選択肢の一つとして考えながら、児童の健康・安全を守ってまいります。

6/11 一・二年生プール開き

朝、校門に立っていて、時折帽子を被っていない子を見かける時があります。日中の日差しも怖いのですが、登下校中の予防もお忘れなく！「行ってきます。」とうちを出る時には、必ず帽子を被って出かけるよう、再三のお言葉かけをお願いいたします。

○　コロナ禍でのご相談は、ありませんか？

　各自治体でのワクチン接種は順調に進んでいるもようですが、変異株の報道もあって、まだまだ油断ができない、というイメージがあります。そんなコロナ禍が続いている中で、子供たちにとっては、学校生活の中で様々な制限があったり、マスク着用が続いたりする中で、不安を抱いたり、ストレスを感じたりしていることも多いようです。

　各ご家庭でも、このコロナ禍の中で様々な悩みを抱えておられることもあるかと思います。児童に関することや就学援助制度など、ご相談がある場合は、お気軽にご連絡下さい。学校では、スクール・カウンセラーやスクール・ソーシャル・ワーカーなどの専門家との面談等も可能ですし、内容によっては、教育委員会や福祉関係の部署など、基山町役場の関係各課につなぐこともできます。

　お１人で悩むことなく、ご相談下さいますようお願いします（若基小：９２－０４１０）

■　資源物（紙・段ボール、アルミ缶）をご提供下さい！

　昨年度も一度お願いした件です。町の予算を使わずとも、学校・PTA独自で物品をすぐに買えるように（税金で買えないお客様用の茶菓や、100円ショップで手に入る学習用具などを）、資源物を回収して、有効に使いたいと考えています。集める物は紙類（新聞・雑誌等）、段ボール、アルミ缶です。紙類は紙袋に

入れたり紙ひもでしばったりして、アルミ缶は軽く中を水洗いして、できればつぶしてご持参下さい。場所は管理棟北側の白い物置で、常時集めます。ここの鍵を常時開けておきますので、お子さんの送迎や用事があって来校された折にいつでもご提供下さい。報告の必要はありません。私も自分の家庭や仕事で出た紙資源を努めてこの物置に入れております。いつ入れに行っても、どなたかが資源物を提供なさって下さっています。ありがとうございます!! ちなみに昨年1年間で24,400円ほどの金額になりまして、

・コロナ消毒液噴霧ヘッド，・校内研修外部講師用茶菓、・卒業式教室飾り用花代

などの物品の購入に充てました。このお金については、年度末にPTA運営委員会で会計報告を行います。　　校長　本村一浩、　PTA会長　龍頭英理子